



令和五年 師走

城北中だより

城北中学校教育目標

- 思いやりのある生徒
- 真剣に学ぶ生徒
- 健康な生徒

令和5年11月30日発行

令和6年度に向けて…学校評価アンケートへご協力ください。

校長 和田 卓也

文化発表会に始まり、体育祭、新人戦、駅伝大会、合唱コンクール等、様々な行事に夢中で取り組んだ2学期も、早いもので間もなく終わろうとしています。インフルエンザの流行等により、予定の変更・調整等を行いながらの学校運営でありましたが、保護者や地域の皆様をはじめとする学校関係者の皆様方のご協力のおかげでここまでたどり着くことができました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



邦楽部 人間総合科学大学文化祭出演より

現在、学校においては、今年度の教育課程の確実な実施とともに、令和6年度に向けた準備も進めております。その取組の一つが「学校評価アンケート」になります。「学校評価」とは、教職員や児童、保護者、地域住民が教育活動等について意見交換を行うことにより、相互理解を深め、学校の教育活動等の改善充実を図る仕組みです。学校評価においていただいた要望をすべてかなえることはできないかもしれませんが、丁寧な説明も含め、真摯に受け止め、よりより学校づくりに生かしていきたいと考えております。現在、実施中の授業参観・懇談会においても、校長挨拶として、学校評価に関する事として、以下の内容をお話させていただきました。

(1) 今年度を振り返って(学校教育目標の具現化に向けて)

→目指す学校像「自立・進取・友愛」の気概溢れる我らが学び舎“チーム城北”の創造の実現(特に意識した取組)

→①(教育的意義や価値を大切にしたい) 確実な教育活動の実施

- ②「見えない心」を伝える挨拶の励行(挨拶は、自立に向けた大切なコミュニケーションスキル)
- ③「相手意識」を大切にしたい、迅速・丁寧な情報発信(各種お便り・学校安心メール・スクリーン導入)

(2) 令和6年度に向けた主な検討事項(現在検討中の内容です。正式決定は2月末ごろ)

①猛暑(酷暑)の中での体育祭実施の是非について →5月開催の方向を検討(令和6・7年度)
※1~2学期の行事計画の見直し中 (例…校内音楽会は土曜日開催へ…等)

②さいたま市「給食費の公会計化」に伴う校内集金体制の見直し

→新2・3年生は、これまで通り「口座引落とし」を継続方針

→新1年生は、口座引落としではなく、コンビニ決済・口座振り込み等への変更を検討中

③「部活動の地域移行」に向けた体制整備

→大会参加時の保護者による生徒引率の協力依頼、部活動におけるボランティアの募集

④学校の業務改善・働き方改革の推進

→メッセージ応答付き電話の整備予定(令和6年度)、日課表・教育課程の見直し 等

12月中旬を目途にアンケートを配信させていただきます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。